

- 問1 静岡県の産業構造について、農業産出額と漁業産出額の統計的な傾向から読み取れる特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大消費地に隣接しているため野菜の生産額は多いが、工業化が進んでいるため漁業は衰退している。 | 2. 広大な平野を利用した米作りが産業の軸であり、漁業は補完的な役割にとどまっている。 | 3. 果実の生産額は全国最大級であるが、内陸県であるため漁業産出額は極めて少ない。 | 4. 温暖な気候を活かした園芸農業が盛んであり、あわせて水産業も全国屈指の規模を持っている。 |
|--|---|---|--|
- 問2 富山市では、旧JR富山港線を路面電車化（LRT化）したことで、公共交通の利便性が大幅に向上しました。運行状況の変化をみると、かつては30分から60分に1本程度だった運行間隔が、日中は15分、ラッシュ時には10分間隔へと短縮されました。このような運行サービスの改善がもたらした直接的な結果として、最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 1日あたりの輸送人数が、LRT開業前の約2000人台から開業後は500人台へと大幅に増加した。 | 2. 運行効率を最優先した結果、駅の数的大幅に削減し、速達性を高めることで利用者が増加した。 | 3. 運行本数を増やしたことで維持管理費が増大し、1人あたりの運賃が大幅に引き上げられた。 | 4. 1回あたりの輸送能力を高めるため、従来の車両よりも大型で定員の多い車両が導入された。 |
|--|--|---|---|
- 問3 日本各地の農業の特色を説明した次の記述のうち、北陸地方の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 冬の積雪の影響で農作業が難しい時期があるが、春の豊かな雪解け水を利用した稲作が盛んで、銘柄米の産地として知られる。 | 2. シラス台地などの地形的特色を活かし、豚や肉用牛、鶏などの畜産が全国有数の規模で行われている。 | 3. 大消費地に近い立地条件を活かして、野菜などを栽培し新鮮なうちに提供する近郊農業が盛んである。 | 4. 広大な土地と大型機械を活用し、生産性の高い大規模な畑作や酪農が中心となっている。 |
|--|---|---|---|
- 問4 長野県に隣接する県の地理的な特徴について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|--|---|
| 1. 長野県は海に面していないため、隣接する県もすべて内陸県である。 | 2. 隣接する8つの県のうち、関東地方に属しているのは山梨県と神奈川県である。 | 3. 隣接する8つの県のうち、関東地方に属しているのは群馬県と埼玉県である。 | 4. 隣接する県のうち、関東地方に属する県はすべて政令指定都市を県庁所在地としている。 |
|------------------------------------|---|--|---|
- 問5 中部地方の日本海側に位置する福井市では、1月の降水量が約285ミリに達するなど、冬季に降水量が多くなる特徴があります。このような気候が形成される背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 赤道付近で発生した低気圧が日本海を北上する際、北アルプスなどの高い山々に遮られて停滞し、長時間にわたり水分を放出するため | 2. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風（やませ）が、中部地方の山岳地帯にぶつかり、冬の平野部に大量の雨を降らせるため | 3. シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、対馬海流の影響で水蒸気を蓄え、山脈に衝突して雪を降らせるため | 4. 小笠原高気圧から吹き出す暖かく湿った南東の季節風が、日本海を通過する際に冷却され、上昇気流が発生して大雪をもたらすため |
|---|---|--|--|
- 問6 中部地方で1960年代に自動車工業が急速に発展した背景について述べた文として、最も適切なものを選んでください。 (2019年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 高度な技術を持つ伝統工芸の職人が、すべて手作業で部品を組み立てる多品種少量生産の体制を確立した。 | 2. 1990年の入管法改正にともない、労働力として多くの日系外国人が南米から移住してきたことで人手不足が解消された。 | 3. 内陸の広大な土地にシリコンロードと呼ばれる高速道路網が整備され、IC（集積回路）の安定供給が可能となった。 | 4. 製鉄所や石油化学コンビナートが近隣に立地し、自動車の製造に必要な鉄鋼やプラスチックなどの材料を確保しやすかった。 |
|---|---|--|---|
- 問7 長野県の八ヶ岳山麓などの標高が高い地域では、夏でも涼しい気候を利用してレタスやキャベツなどの生産が行われています。このように、平地での収穫・出荷が終わった後に市場へ野菜を出荷する栽培方法を何といいますか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 促成栽培 | 2. 抑制栽培 | 3. 二毛作 | 4. 近郊農業 |
|---------|---------|--------|---------|
- 問8 中部地方の都市の統計において、年平均気温が15.8度と最も高く、6月や9月に降水量のピークが見られる都市と、周囲を山に囲まれているため月ごとの降水量が少なく、年間降水量が1000mmを下回る都市の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| 1. 前者は新潟市、後者は長野市 | 2. 前者は名古屋市、後者は新潟市 | 3. 前者は長野市、後者は新潟市 | 4. 前者は名古屋市、後者は長野市 |
|------------------|-------------------|------------------|-------------------|
- 問9 本州の中央部、日本海側に位置する県の地理的特徴について述べた文として、正しいものはどれか。なお、この県は中部地方（北陸地方）に属し、石川県、京都府、滋賀県、岐阜県の4県と隣接しているものとする。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日本海に面しており、県南部にはリアス海岸が発達した若狭湾がある福井県である。 | 2. 県域のすべてが内陸に位置しており、日本海には面していない滋賀県である。 | 3. 日本海に面しているが、中部地方ではなく近畿地方に分類される京都府である。 | 4. 日本海に面しており、能登半島が北側に大きく突き出している石川県である。 |
|---|--|---|--|
- 問10 長野県は海に面していない内陸県であり、全国で最も多い8つの県と隣接しています。長野県の北東側に位置し、かつて富岡製糸場を中心に製糸業が発展したことや、現在では高原野菜の栽培が盛んなことで知られる隣接県を選んでください。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 栃木県 | 2. 石川県 | 3. 埼玉県 | 4. 群馬県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 ある県の産業別就業者割合を確認すると、第2次産業の割合が約33%と全国的に見ても高い水準を示している。この県は東海工業地域に位置し、輸送用機械や楽器などの製造業が盛んである。この県として最も適当なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 北海道 | 2. 静岡県 | 3. 沖縄県 | 4. 青森県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問12 北陸地方の地図上の形状を確認すると、日本海に向かって北側に「能登半島」が大きく突き出している特徴的な地形が見られます。この半島を有する県はどこですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 新潟県 | 2. 富山県 | 3. 福井県 | 4. 石川県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問13 長野県などの標高が高い地域で生産される「高原野菜」が、東京や大阪などの大都市圏へ盛んに出荷されるようになった背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 標高の高い地域は平地に比べて土地代が極端に安く、ビニールハウスを大量に設置して冬の出荷を増やしたため。 | 2. 海外からの輸入野菜に対抗するため、収穫した野菜をすべて乾燥加工してから出荷する技術が普及したため。 | 3. 大都市周辺の農地が不足したため、すべての野菜生産を遠隔地の山岳地帯に移転させる政策がとられたため。 | 4. 高速道路などの交通網が整備され、保冷トラック（冷トラック）による迅速な輸送が可能になったため。 |
|--|--|--|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 温暖な気候を活かした園芸農業が盛んであり、あわせて水産業も全国屈指の規模を持っている。	静岡県は平地が少ない地形的制約もあり、米の産出額は控えめですが、付加価値の高い野菜や果実の生産に注力しています。また、遠洋漁業の拠点となる港を持つことから漁業産出額も非常に大きく、農業と漁業の両面で全国トップクラスの規模を維持している点が、他の都道府県と比較した際の大きな特色です。
問2	答え 1 1日あたりの輸送人数が、LRT開業前の約2000人台から開業後は5000人台へと大幅に増加した。	旧JR富山港線からLRTへ移行した際、運行間隔の短縮や始発・終電時間の改善、さらに段差のない低床車両の導入といった利用者視点のサービス向上が行われました。この結果、2000年時点では1日約2000人台だった輸送人数が、2006年のLRT開業以降は5000人台へと倍増しました。これは、公共交通を軸とした「コンパクトなまちづくり」の成功例として知られています。
問3	答え 1 冬の積雪の影響で農作業が難しい時期があるが、春の豊かな雪解け水を利用した稲作が盛んで、銘柄米の産地として知られる。	北陸地方は日本海側特有の気候により、冬に多くの積雪があります。この積雪は、冬の間の耕作（裏作）を困難にする一方で、春には豊かな雪解け水として水田を潤す水源となります。そのため、古くから稲作の単作地帯として発展してきました。現在では「コシヒカリ」に代表される銘柄米の生産に力を入れ、日本有数の「米どころ」としての地位を確立しています。他の選択肢については、大規模な畑作・酪農は北海道、近郊農業は関東地方、畜産は九州地方（特に南九州）の特色を述べたものです。
問4	答え 3 隣接する8つの県のうち、関東地方に属しているのは群馬県と埼玉県である。	長野県は東側で関東地方の群馬県および埼玉県と隣接しています。山梨県は長野県の南東に位置し、隣接していますが、地方区分では中部地方に含まれます。また、長野県に隣接する県のうち、新潟県や静岡県、愛知県などは海に面しているため、すべてが内陸県というわけではありません。群馬県の県庁所在地である前橋市は政令指定都市ではないため、すべての選択肢の中で正しいのは地方区分に基づいた記述のみとなります。
問5	答え 3 シベリア高気圧から吹き出す冷たく湿った北西の季節風が、対馬海流の影響で水蒸気を蓄え、山脈に衝突して雪を降らせるため	日本海側の気候では、冬に大陸側のシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この風が比較的暖かい日本海（対馬海流）の上を渡る際に水蒸気を多く含み、中部地方を縦断する険しい山脈にぶつかることで、日本海側に大量の雪や雨をもたらします。そのため、福井市のように冬季の降水量が突出して多くなるのが特徴です。
問6	答え 4 製鉄所や石油化学コンビナートが近隣に立地し、自動車の製造に必要な鉄鋼やプラスチックなどの材料を確保しやすかった。	1960年代の高度経済成長期、中部地方（特に中京工業地帯）の沿岸部には製鉄所や石油化学コンビナートが次々と建設されました。これにより、自動車の主材料となる鉄鋼や樹脂、タイヤの原料などを近隣から効率よく調達できる体制が整い、工業の発展を支えました。なお、日系外国人の労働者が増加したのは1990年の入管法改正以降であり、1960年代の状況とは異なります。
問7	答え 2 抑制栽培	標高の高い地域は夏でも気温が上がりにくいため、平地では暑すぎて栽培が難しい時期にレタスなどの高原野菜を育てることができます。このように自然環境を活かして意図的に収穫時期を遅らせる方法は「抑制（よくせい）」と呼ばれ、他の産地との競合を避ける工夫として重要です。
問8	答え 4 前者は名古屋市、後者は長野市	名古屋市は太平洋側の気候に属し、夏から秋にかけて季節風や台風の影響で降水量が多くなり、年平均気温も高くなる傾向があります。一方、内陸部の盆地にある長野市は、中央高地の気候に属し、山々に阻まれて湿った空気が入りにくいため、年間を通して降水量が少なくなります。
問9	答え 1 日本海に面しており、県南部にはリアス海岸が発達した若狭湾がある福井県である。	福井県は中部地方の中でも日本海側に位置する北陸地方の県です。西側で京都府、南側で滋賀県と隣接しており、嶺南地方と呼ばれる南部エリアには複雑な海岸線を持つ若狭湾が広がっています。石川県は福井県の北東側に位置し、滋賀県は海に面していない内陸県であるという点から判別が可能です。
問10	答え 4 群馬県	長野県は中部地方の中心付近に位置し、北東側で関東地方の群馬県と隣接しています。群馬県は長野県と同様に標高の高い地域を有しており、その冷涼な気候を活かしたキャベツなどの高原野菜の生産が盛んです。選択肢のうち、栃木県は群馬県の東側に位置するため長野県とは接しておらず、石川県は富山県や岐阜県のさらに西側に位置するため長野県とは隣接していません。
問11	答え 2 静岡県	東海工業地域に含まれ、浜松市の輸送用機械（オートバイ・自動車）や楽器、富士市の製紙・パルプ産業などが発達しているため、第2次産業就業者割合が高いのが特徴である。北海道や青森県は農業や漁業などの第1次産業の割合が比較的高い傾向にあり、沖縄県は第3次産業の割合が極めて高い。
問12	答え 4 石川県	北陸地方の中央部に位置する石川県は、北部に日本海へ突き出た能登半島、南部に加賀平野が広がる加賀地方という2つの地域から構成されています。この独特な形状は、中部地方の日本海側の地理的特徴を捉える際の大きな目印となります。
問13	答え 4 高速道路などの交通網が整備され、保冷トラック（冷トラック）による迅速な輸送が可能になったため。	高原野菜は鮮度が重要であるため、かつては遠方の市場へ運ぶことが困難でした。しかし、中央自動車道などの高速道路の開通や、低温を保ったまま輸送できるコールドチェーン（保冷配送網）の発達により、大消費地である都市部へ新鮮な状態で大量に届けることが可能になり、産地としての地位が確立されました。